

Vivid You & I

2011年10月
Vol.29

パープルリボン ～暴力をなくすために～



「パープルリボン」は
女性に対する暴力根絶運動の
シンボルマークです。

女性に対する暴力をなくす運動期間 11月12日～11月25日

主 な 内 容	■特集 パープルリボン ～暴力をなくすために～	2～3
	■カラーリボン運動とは…	4
	■相談の窓	5
	■男女共同参画週間関連事業報告	6
	■男女共同参画プラザ事業報告	7

「Vivid」はあざやかな、生き生きとした、活発な、はつらつとしたという意味の英語です。「You & I」は本市の男女共同参画行動計画にも用いたとおり、女性と男性のパートナーシップを意味する言葉です。「女性も男性もいきいきと生きることができる」という、男女共同参画社会の理念を明確に表わす言葉として、愛称に決めました。

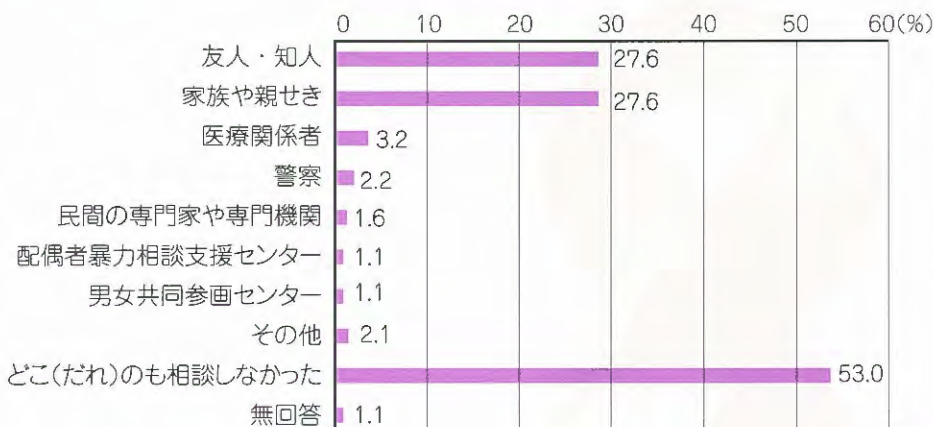
パープルリボンは、子どもや暴力の被害者にとって世界をより安全なものとするを目的として、1994年にアメリカで生まれたものです。暴力や虐待に関心を呼び起こし、暴力の被害にあっている人々に勇気を与えるという願いから、世界の40カ国以上に広がっています。私たちもパープルリボンを身につけることで「暴力は許さない」という意志を表現することができます。

身近にあるけれど気づかないことも多いドメスティック・バイオレンス(DV)について考えてみませんか？

★53%の女性が配偶者からの被害を誰にも相談していません

配偶者からの被害の相談先

内閣府「男女間における暴力に関する調査」(H20)



内閣府の調査によると、配偶者からの身体的暴力、精神的暴力、性的強要のうちひとつでも被害を経験した女性は3人に1人(33.2%)です。そして、過去5年以内に被害を受けた女性のうち53.0%は「誰にも相談しなかった」と答えています。

★相談相手は「友人・知人」「家族や親せき」

配偶者からの被害を受けている人が相談する相手は、ほとんどが「友人・知人」「家族や親せき」です。相談を受ける人がDVに対する間違った認識を持っていると、その言動で思い切って相談してくれた被害者を更に傷つけてしまうことがあります。誰もがDVについての正しい知識を持つことが大切です。



このようなことがDVにあたります

身体的暴力

殴る 蹴る 髪を引っ張る 壁に押し付ける 監禁する 首を絞める やけどさせる 物を投げつける など

精神的暴力

相手を見下す 言葉でののしる 行動をチェックする 無視する 怒鳴る おどす 嫌がることを言う 付き合いの制限 メールや着信履歴のチェック など

性的暴力

キスやセックスの強要 避妊に協力しない、責任を取らない ポルノ雑誌などを無理やり見せる など

経済的暴力

生活費を渡さない 細かくチェックする 仕事を辞めさせる 無理やり働かせる など

二人の関係は対等ですか？

相手にNOが言えますか？

いつも相手の機嫌が気になりますか？

けんかになった時、怒ったり叩いたり。首を絞められた。ケータイの中のすべてのアドレスを消せ!と言われた。部活に男子がいたら

無理やりリチューンされた!

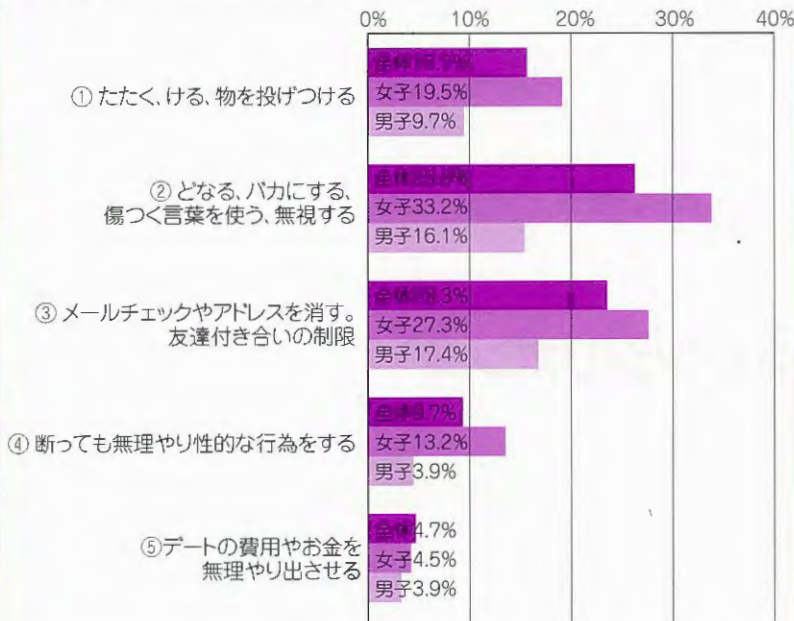
ケータイ逆パカされた。

髪の毛ひっぱられて、地面に顔をつけられた。

デートDV～束縛は愛情じゃないよ～

デートDVとは、恋人や交際相手などデートをするような関係の間で起こる暴力のことです。デートDVも大人のDVと同じように、人権侵害で犯罪であり、相手との関係を壊す行為です。将来、DVに発展してしまう可能性があります。

交際経験のある女子高生の4人に1人がデートDVの被害を受けたことがあるんだよ



参画ネットなら「奈良県高校生デートDVに関する現状と意識調査報告書」H22



9/26奈良北高校でデートDV防止出前授業を行いました。

§出前授業を受けた生徒の感想§

「ひどい束縛も暴力だとわかった」
 「男の人もたくさん被害を受けてるんだあ」
 「お互い尊重しあう関係が本当に付き合うってことなんだと思った」

DVやデートDVに関する出前授業を実施しませんか?

子どもから大人、小さなグループから大きな研修までOK。暴力について考えてみませんか?

問い合わせ
 男女共同参画プラザまで
 ☎0743-75-0237

やめさせられる。束縛、暴力、暴言。避妊してくれない。「こんなもできへんのか」「おまえはバカか」

「おまえが怒らせるからやる!」「他の女とメールする必要あるん?」「死ぬ」って何度も言われた。殺されそうでめっちゃ恐かった。

★ひとりで悩まないで

“離れたい”“近寄らないで”“電話やメールもやめてほしい”など「保護命令」の相談、“一緒にいるのが怖い、つらい”など、どんなことでもご相談ください。

相談は無料

秘密は守られます



女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク

生駒市女性のための一般相談	0743-73-0556	火～土 (年末年始は休み) 9:00～16:00
奈良県中央子ども家庭相談センター (配偶者暴力相談支援センター)	0742-22-4083	月～金 (祝日・年末年始は休み) 9:00～20:00
奈良県高田子ども家庭相談センター	0745-22-6079	月～金 (祝日・年末年始は休み) 9:00～16:30
奈良県女性センター	0742-22-1240	火～金 9:30～18:00 土 9:30～20:00 日・祝 9:30～17:00 (休館日・年末年始は休み)
奈良県警察本部県民サービス課 「ナポくん相談コーナー」	0742-23-1108 #9110 (プッシュ回線)	24時間

◆緊急時は迷わず110番してください!

カラーリボン運動とは・・・

前述した、パープルリボンの他にも様々な色のリボンで意思表示をする運動が世界中で行われています。

主なものをご紹介します。

●ピンクリボン●

ピンクリボン運動は1980年代にアメリカで始まったと言われており、乳がんの恐ろしさと、乳がんについて知り、考えるきっかけとなることで、「乳がんの早期発見、早期治療」を訴える活動です。

日本でのピンクリボン運動が一般的に認知されるようになったのは、2000年代に入ってからで、2000年（平成12年）10月に東京タワーをピンク色にライトアップしたことがきっかけとなり、その運動の規模は年を追うごとに急拡大し、現在ではその運動に協賛する企業、市民団体は多数存在します。また、東京都庁舎、レインボーブリッジ、東京タワー、表参道ヒルズ、神戸ポートタワー、明石海峡大橋などをピンク色にライトアップ（またはピンク色の電球に交換）するなど、いずれも大勢の人へ視覚という形で、ピンクリボン運動の認知度は向上しています。

●オレンジリボン●

オレンジリボン運動は、「子ども虐待のない社会の実現」を目指す市民運動で、オレンジリボンは、そのシンボルマークであり、オレンジ色は子どもたちの明るい未来を表しています。

子ども虐待の防止は、児童相談所や市町村などの公的機関だけで行えるものではなく、わたしたち一人一人が「子育てにやさしい社会」を作ることが、子ども虐待の防止につながります。

子ども虐待防止の活動には、さまざまなものがあります。この運動では、子ども虐待防止に賛同される方が、それぞれ胸にオレンジリボンを着けることで、子ども虐待防止の活動に賛同し、参加する意志のあることを示すマークなのです。

災害と男女共同参画

昨年12月に策定された、国の第3次男女共同参画基本計画には「地域・防災・環境その他の分野における男女共同参画の推進」という重点分野があらたに盛り込まれました。

そんな中、今年3月に発生した東日本大震災は、私たちに価値観の転換、日々の生活の見直しなどの必要性を痛感させました。

何かと制限される避難所生活など、非常時でも、すべての人の人権が守られ、少しでも快適に過ごせるようにするには日頃から性別役割分担意識に捉われず、何に取り組むべきか、何ができるかを考えていくことが求められているのではないのでしょうか。



岩手県宮古市赤前



岩手県宮古市鉾ヶ崎

相談の窓

男女共同参画プラザの相談室では、女性の抱えている様々な問題や悩みについて、女性相談員が女性の立場に立って相談を受けています。

周りの価値観や世間一般の常識などに縛られて、生きづらさや居心地の悪さを感じている人など、「些細な事だから」と我慢せずに相談してください。

相談員が相談者自身の気持ちを大切にしながら、共に考え、問題の解決に向けて相談者自身が選択し、一歩を踏み出せるようにお手伝いします。

人間関係
自分の気持ちをうまく伝えられなくて、誤解されてばかり。分かってもらいたいのに…

生き方
子どもが手を離れてホッとしたけれど…
何だか心にポッカリ穴があいたみたい。これから、私はどうしたらいいの？

心
毎日が何となくもやもやしていて、何をしても楽しくない。
気持ちが落ち込んだりイライラしたり、体調も何だかスッキリしない

夫婦関係
夫・パートナーから殴られたり、怒鳴られたりして怖い

家族
夫、親、子ども、兄弟姉妹等とうまく付き合えない。
身内のことなので誰にも相談できなくて…

くらし
仕事探しがうまくいなくて、将来が不安…
毎日、生活に追われていて自分の時間が持てない



あなたは一人ではありません。お気軽にご相談ください。秘密は守られます。相談は無料です。

虐待やDVなどの暴力的な環境にさらされた経験がある方だけでなく、良い子、良い妻、良い母でなければならないと頑張ってきた方の中にも、自分が何を感じ、どうしたらいいのかわからなくなっている方が少なくありません。
女性だからこその生きづらさを一緒に整理していきましょう。
そして、あなたがあなたらしく一歩を踏み出せるヒントを、一人で悩まずに、一緒に見つけていきましょう。

2011年度 男女共同参画週間関連事業 報告

7月は「差別をなくす強調月間」
6月23日～29日は「男女共同参画週間」

差別をなくす市民集会

2011 いこま女と男
You&I フェスタ

記念公演
「モリタク流! わくワークトライフ・バランス
～仕事と生活のススメ～」

7月3日(日)
午後1時30分～4時
生駒市中央公民館サンホール

講師 森永 卓郎 さん
深田大学経済学部教授/経済アナリスト

入場 無料 申込 不要 手話通訳 要約筆記有
お問い合せ 人権総務課 TEL 0743-74-1111
主催/生駒市・生駒市教育委員会

男女共同参画週間（6/23～6/29）関連事業として毎年「いこま女と男 You&Iフェスタ」を実施しています。今年度は、7月3日（日）に「差別をなくす市民集会」と合同で中央公民館サンホールで開催し、約800人の方にご参加いただきました。

講師は獨協大学経済学部教授でテレビやラジオ・雑誌など幅広いメディアで活躍する森永卓郎さんで、「モリタク流! わくワークトライフ・バランス～仕事と生活のススメ～」というテーマでたのしいお話をさせていただきました。

平成23年度 男女共同参画週間キャッチフレーズ 「チャンスをつかち、未来を拓こう」

参加者の感想

- ☆ユーモアたっぷりで、しかも理解し易く、実現性を感じた。
- ☆講師が最高だった。
- ☆自分に取り入れたい事がいっぱいありました。
- ☆意識のラテン化の話は、実際そうだと思った。
- ☆本質的にも理論的にも共感できました。
- ☆ユーモアを交え核心をついた話は心に残る。
- ☆暗い世情の中で希望が持てるような気がした。
- ☆元気が出た。
- ☆物の見方を変えた。
- ☆非常に楽しかった。
- ☆今後の生活に役立つと思います。

市内各図書館での 男女共同参画関連図書集中展示



図書館本館、北分館、南分館、中央公民館図書室、鹿ノ台地区公民館図書室で展示しました。関連図書の展示は毎年開催していますので、図書館においでの際はぜひお立ち寄りください。

6月23日～29日 男女共同参画週間

市役所庁舎1階ロビーでの 男女共同参画関連パネル展示



内閣府が発行した、男女共同参画の進捗状況等の資料や、生駒市男女共同参画情報誌、生駒市男女共同参画推進職員部会作成の「ワーク・ライフ・バランスチェックシート」「男女共同参画啓発シール」等を展示しました。

2011年度 男女共同参画プラザ事業報告

心を楽しめる 人間関係セミナー

自分を嫌いな人、他人の中で「何となく生きにくい」と感じている人、今の自分を変えたい人、もっと自分を好きになりたい人など、これからの自分とうまく付き合っていくヒントを学ぶ講座

- 6月2日～7月7日 全6回 9:30～11:30
- 生駒市コミュニティセンター 402・403
- 講師：平松 みどり さん（心理カウンセラー）
- 参加延べ人数 383名



父子（おやこ）で作る!しあわせ弁当

お父さんと子どもさんと協力し合いながら、美味しくてかわいいキャラクター弁当を作りました。

- 7月30日、31日 9:30～13:30
- 南コミュニティセンターせせらぎ調理室
- 講師：小石 美知子さん（MICHİ'S HOMECOOKING... 侑歩(ゆうほ)）
- 参加延べ人数 大人13名 子ども16名



かわいくて、美味しいお弁当 たくさんできたね♡

参加者の感想

大人

- ☆子どもと一緒に料理が出来楽しかったです。家でも父子で弁当が作れる様今後役に立てればと思います。
- ☆料理の方法だけでなく、次の料理の準備やかたづけなど、手際よく料理するということを勉強出来てよかったです。
- ☆盛り付けなどお弁当作りの難しさが分かりました。今度、家族でどこかへ遊びに行くときに、娘と一緒にお弁当を作りたいと思います。

子ども

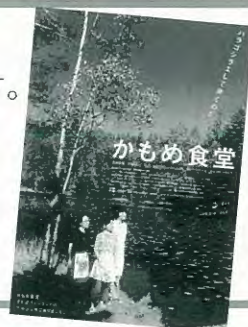
- ☆かおのパーツを切るのがむずかしかった。はじめてほうちょうでにんじんを切れたからうれしかった。ちくわとソーセージのどんぐりをつくるのがむずかしかったです楽しかったです。



お知らせ!!

「女性に対する暴力をなくす運動実施期間」にあわせ、無料映画上映会を開催します。

- 上映映画「かもめ食堂」
- 日時 平成23年11月12日（土）午後2時～
- 場所 生駒市コミュニティセンター 文化ホール
- ★みなさんのご来場をお待ちしています。



男女共同参画プラザのインフォメーション

女性のための相談

相談専用ダイヤル

☎0743-73-0556

女性が抱えている悩み（夫婦、家族、対人関係等）の相談に応じ、自分らしい選択、決定をしていけるように支援しています。

相談無料・秘密厳守・市民対象

一般相談（電話・面接）

火～土曜日の午前9時～午後4時 ※面接相談は、要予約

法律相談（面接・一人30分間・要予約）

毎月第3水曜日の午後1時～午後4時 ※予約は1週間前から

出前講座

○学校や事業所・自治会等で男女共同参画に係る講座等を企画される場合に講師の派遣をします。

詳しくは男女共同参画プラザにお問合せください。

生駒市男女共同参画プラザの開館日及び時間

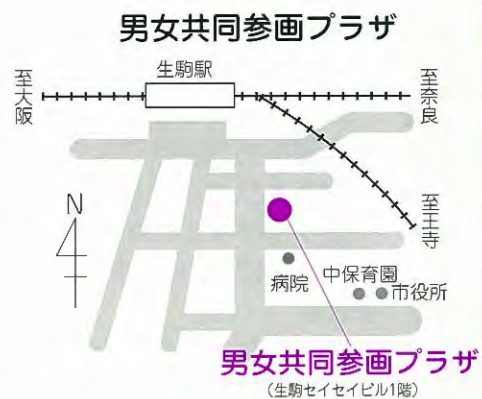
火～日曜日 午前8時30分～午後5時15分

休館日

月曜日及び年末年始（12月27日～1月5日）

感想や体験談をお寄せください！

印象に残ったページとその感想や今後扱ってほしいテーマなどを郵便、ファクスで、男女共同参画プラザまでお送りください。また、我が家の男女共同参画体験談（家事・育児の分担等）もお送りください。（お寄せいただいた感想、体験談等は記事に採用させていただく事がございます。）



「編集後記」

“DV”の被害者は女性ばかりではなく、男性の被害者もいます。誰もが正しい知識と認識を持つことが、問題解決に繋がります。今回特集にご協力いただいた「参画ネットなら」は、「デートDV防止講座」など男女共同参画推進に積極的に取り組んでおられます。男女共同参画が進み男性も女性も生きやすい社会になればいいですね。



生駒市男女共同参画情報誌 第29号 2011年(平成23年)10月発行

編集・発行 生駒市男女共同参画プラザ
〒630-0257 生駒市元町1丁目6番12号 生駒セイセイビル1階
TEL0743-75-0237 FAX0743-73-0555